

刀匠 久保善博さんに 庄原市市民栄誉賞

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125

市は3月23日、西城町在住の刀匠久保善博さんに「庄原市市民栄誉賞」を授与しました。

庄原市市民栄誉賞は、社会福祉の向上、経済の発展、学術・スポーツ・文学などの振興に貢献し、郷土の誇りとする方の栄誉を称えることを目的として平成20年度に制定。

久保さんは、平成13年に西城町で善博日本刀鍛錬道場を開き、刀製作と同時に「たたら製鉄」や金属工学の研究をしながら、その成果を論文と

して発表されるなど、作刀と和鉄研究の双方で活躍しています。

平成22年3月には庄原市無形文化財・日本刀製作技術(保持者)に指定されました。



■略歴

- 昭和40年 鹿児島県奄美大島で生まれる
- 平成元年 千葉大学大学院修了
- 同 年 無鑑査刀匠 吉原義人氏に入門
- 平成6年 島根県横田町(現奥出雲町)へ移住し作刀活動を開始
- 同 年 初出品作が新作刀展覧会で優秀賞・新人賞を獲得
- 平成13年 西城町大佐に善博日本刀鍛錬場を開く
- 平成22年 庄原市無形文化財 日本刀製作技術(保持者)に指定
西城町在住 46歳

文化・スポーツで 顕著な功績を収めた8人を表彰

総務課人事秘書係 ☎0824-73-1125

市は3月14日、庄原市ふるさと功労賞授与式を市役所で開催しました。

ふるさと功労賞は、文化、スポーツ、社会貢献などで市民生活に夢と希望を与え、庄原市の名を高めた方を顕彰する制度として平成20年度に制定。

今回は文化功労として、地域文化の発展に大きく寄与された方や写真や俳句などの芸術分野において全国

大会で極めて優秀な成績を収めた方、スポーツ功労として競泳や陸上、杖道などで世界大会・全国大会に出場し、極めて優秀な成績を収めた方など8人を表彰しました。

滝口季彦市長は「皆さんの功績は、日々の積み重ねが大きな成果として現れたもの。功労賞を授与できることがとてもうれしい」と述べ、出席者一人一人に表彰状と記念の盾を手渡しました。

●文化功労

- 遠藤 泰允(東城町)
- 菅原 大嵩(比和町)
- 春田 真実(中本町)
- 平田 冴(比和町)

●スポーツ功労

- 尾原 竜生(新庄町)
- 金藤 理絵(神奈川県・山内町出身)
- 波多 伸樹(高町)
- 廣畑 翔太(板橋町)

(敬称略)

